

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

楽省ハウス

グループの名称

北関東・甲信越の住まいを考える会

直近採択グループ番号

04-0225-0190

(グループ代表者)

代表者名

土屋 喬

代表者印

代表者所属先

アカギホーム株式会社

代表者所在地

群馬県前橋市徳丸町123番地1

代表者電話番号

027-265-6778

(グループ事務局)

事務局事業者名

パナソニックリビング首都圏・関東株式会社

事務局担当者名

戸部 正樹

印

事務局郵便番号

370-0069

事務局所在地

群馬県高崎市飯塚町486番地3

事務局電話番号

027-370-1531

事務局FAX

027-370-1491

事務局担当者E-mail

tobe.masaki@jp.panasonic.com



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		50	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	50	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		50	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	50	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	5	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		20	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	20	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		30	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	30	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	3	戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		10	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		20	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	20	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		30	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	30	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸						
	申請が未確定(上限165万円)		20	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	20	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟	/					
			0	m <sup>2</sup>						
		申請が未確定	0	棟						
			0	m <sup>2</sup>						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	一社でも多くの事業者に活用できるよう、原則各事業者最大1件の配分とし、事業者多数の場合は公平を期すために抽選とする(ただし、その後の活用状況によってはこの限りではない)									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	15	戸	交付申請戸数	12	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	12	戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	0	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m <sup>2</sup>	









グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
V. 設計							○	○
10	V - 1	アカギホーム株式会社		379-2135	群馬県前橋市徳丸町123番1	027-265-6778	○	
10	V - 2	株式会社住建産業堀越		375-0055	群馬県藤岡市白石1278-3	0274-23-9243	○	
10	V - 4	株式会社石田屋		370-1401	群馬県藤岡市鬼石丙518	0274-52-2132	○	
10	V - 5	守屋建設株式会社		373-0852	群馬県太田市新井町 515-8	0276-46-2111	○	
10	V - 7	タルヤ建設株式会社		370-2316	群馬県富岡市富岡2759	0274-62-3241	○	
10	V - 9	鵜川興業株式会社		371-0804	群馬県前橋市六供町705	027-224-3105	○	
20	V - 10	株式会社 イトー建築		389-0111	長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉5668	0267-45-6524		○
10	V - 12	株式会社 広瀬住宅計画		371-0812	群馬県前橋市広瀬町2丁目5番地25	027-265-5500	○	
10	V - 15	四季の住まい株式会社		370-0874	群馬県高崎市中豊岡町824-1	027-328-6544	○	
15	V - 18	株式会社大慶住建		950-3308	新潟県新潟市北区下大谷内居前897-2	025-258-6684		○
15	V - 21	株式会社山?建設		944-0009	新潟県妙高市東陽町2番20号	0255-72-3129	○	
15	V - 22	青山ホーム株式会社		950-2003	新潟県新潟市西区東青山1丁目8番地10	025-230-7664	○	
15	V - 27	株式会社トップテリアタクミ		945-0842	新潟県柏崎市米山台1丁目1-23	0257-23-5513	○	
15	V - 28	株式会社橋本技建		954-0083	新潟県見附市野坪町903-1	0258-62-7900	○	
20	V - 30	株式会社相模組		398-8686	長野県大町市大町3052番地	0261-22-1800	○	
20	V - 31	株式会社オオサワホーム		399-0006	長野県松本市野溝西2丁目9-58	0263-26-4485	○	
20	V - 32	飯島建設株式会社		380-0928	長野県長野市若里6丁目3番22号	026-224-2000	○	
20	V - 34	有限会社 召田工務店		386-1323	長野県上田市本郷639-4	0268-38-2150	○	
20	V - 35	株式会社長野テクノス		399-0033	長野県松本市笹賀7600-15	0263-59-7660	○	
20	V - 36	株式会社図南		386-0002	長野県上田市住吉331-3	0268-25-0706		○
20	V - 37	竹花工業株式会社		384-0012	長野県小諸市南町二丁目6番10号	0267-22-1750	○	
20	V - 38	更埴建設株式会社		387-0006	長野県千曲市粟佐1578	026-272-3388		○
20	V - 39	池田建設株式会社		381-2213	長野県長野市広田77番地	026-284-2128	○	
20	V - 40	テクノホーム長野株式会社		381-0043	長野県長野市吉田1-3-27	026-213-6871	○	
20	V - 41	中野土建株式会社		383-0021	長野県中野市西2丁目5番11号	0269-22-3175	○	
9	V - 43	磯部建設株式会社		321-1261	栃木県日光市今市1525番地	0288-22-5111	○	
8	V - 44	株式会社感動ハウス		308-0005	茨城県筑西市中籠270番地2	0296-25-3545	○	
9	V - 46	エステート住宅産業株式会社		321-0964	栃木県宇都宮市駅前通り1丁目1番5号	028-621-0021	○	
9	V - 48	日総建設株式会社		327-0843	栃木県佐野市堀米町613番地	0283-21-1321		○
10	V - 54	株式会社 家住設計室		379-2312	群馬県みどり市笠懸町久宮491番地3	0277-76-6453	○	
15	V - 55	KAZU設計室		945-1352	新潟県柏崎市安田1997番地	0257-23-1888	○	
9	V - 57	竹石建設株式会社一級建築士事務所		321-3304	栃木県芳賀郡芳賀町祖母井500番地	028-677-0195	○	
9	V - 58	ハマヤハウジング		329-2164	栃木県矢板市本町12番6号	0287-43-1183	○	
9	V - 60	株式会社 エイン建設 一級建築士事務所		329-1311	栃木県さくら市氏家2895-2	028-682-6849	○	
27	V - 61	パナソニックESテクノストラクチャー株式会社		571-0050	大阪府門真市門真1048	06-6906-8519	○	
9	V - 63	テクノワークス株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	028-972-0107	○	
11	V - 121	ボラテック株式会社 プレカット事業部一級建築士事務所		343-0857	埼玉県越谷市新越谷1-71-2 ウッドスクエアビル	048-987-7888	○	
4	V - 122	ボラテック東北株式会社 一級建築士事務所		984-0051	宮城県仙台市若林区新寺1-4-5 ノースピアビル7階	022-256-6092	○	
14	V - 126	BX TOSHO 株式会社		222-0033	神奈川県横浜市長北区新横浜3-20-8 BENEX S-3ビル2階	045-534-7500		○
13	V - 133	ハウスプラス住宅保証株式会社		108-0014	東京都港区芝5丁目33番7号 徳栄ビル本館4階	03-5962-3800		○







県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅			
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均					
10	VI - 1	41382	アカギホーム株式会社	38 戸	34 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m	m	○			○	
10	VI - 2	41402	株式会社住建産業堀越	16 戸	16 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○			○	
10	VI - 3	54020	桂建設株式会社	69 戸	62 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	m	m	○	○		○	
10	VI - 4	41334	株式会社石田屋	155 戸	145 戸	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	3 戸	3 戸	m	m	○	○		○	
10	VI - 5	41298	守屋建設株式会社	11 戸	15 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	m	m	○	○		○	
10	VI - 6	41240	河本工業株式会社	20 戸	25 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
10	VI - 7	41287	タルヤ建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				
10	VI - 8	41311	有限会社 コバヤシ	2 戸	3 戸	1 戸	3 戸	1 戸	3 戸	1 戸	3 戸	m	m					
10	VI - 9	41272	鶴川興業株式会社	1 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	○	○			○
20	VI - 10	44010	株式会社 イト一建築	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
10	VI - 11	41273	株式会社 武井建設	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
10	VI - 12	41274	株式会社 広瀬住宅計画	13 戸	14 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
10	VI - 13	41310	小林工業株式会社	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				
10	VI - 14	41306	株式会社 大成住建	14 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
10	VI - 15	41417	四季の住まい株式会社	32 戸	35 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 18	42829	株式会社大慶住建	12 戸	8 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 21	42791	株式会社山?建設	9 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 22	42933	青山ホーム株式会社	22 戸	29 戸	22 戸	14 戸	0 戸	0 戸	1 戸	3 戸	m	m	○	○			○
15	VI - 25	42782	有限会社 山田建設	25 戸	25 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				
15	VI - 27	42890	株式会社トップテリアタクミ	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 28	42701	株式会社橋本技建	13 戸	13 戸	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 29	42986	有限会社片山工務店	15 戸	15 戸	15 戸	14 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	m	m	○				○
20	VI - 30	44295	株式会社相模組	39 戸	36 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
20	VI - 31	44318	株式会社オオサワホーム	48 戸	42 戸	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	4 戸	1 戸	m	m	○	○			○
20	VI - 32	44408	飯島建設株式会社	42 戸	45 戸	33 戸	36 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	○				○
20	VI - 34	44198	有限会社 召田工務店	2 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
20	VI - 35	44034	株式会社長野テクノス	35 戸	28 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
20	VI - 36	44070	株式会社因南	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
20	VI - 37	44378	竹花工業株式会社	18 戸	21 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
20	VI - 38	44407	更埴建設株式会社	10 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
20	VI - 39	44326	池田建設株式会社	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
20	VI - 40	44330	テクノホーム長野株式会社	34 戸	31 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
20	VI - 41	44474	中野土建株式会社	13 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
9	VI - 42	61363	竹石建設株式会社	10 戸	6 戸	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○		○		○
9	VI - 43	41157	磯部建設株式会社	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
8	VI - 44	41139	株式会社感動ハウス	28 戸	30 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				
9	VI - 45	41164	株式会社浜屋組	3 戸	8 戸	3 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○		○		○
9	VI - 46	41182	エステート住宅産業株式会社	16 戸	13 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	m	m	○	○	○		○
9	VI - 48	61386	日総建株式会社	5 戸	5 戸	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m				○	○
9	VI - 50	61402	有限会社 和氣工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m				○	
9	VI - 51	41207	株式会社エイシン	12 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
9	VI - 128	61371	有限会社 渡利建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m				○	
11	VI - 138		石栄オネスト株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
15	VI - 141	42719	有限会社 三島工務店	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
10	VI - 144		株式会社 カンワ建設	30 戸	30 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
15	VI - 149	42998	株式会社茂原建設	14 戸	19 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
10	VI - 150		市川建設 株式会社	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					○
15	VI - 151	42690	有限会社 吉川建築	2 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	m	m	○	○			○
15	VI - 154	42905	株式会社池田組	12 戸	9 戸	7 戸	6 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				○
10	VI - 155	41261	株式会社コンクスハウジング	25 戸	25 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	○	○			○
10	VI - 156	41293	有限会社 室岡建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
10	VI - 157		株式会社 林設計事務所	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m					
10	VI - 158		株式会社 清水	30 戸	32 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	○				
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m	m					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m	m					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m	m					
	VI -			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	m	m					





1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 楽省ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 群馬県・栃木県・長野県・新潟県・山梨県・茨城県・埼玉県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 北関東・甲信越の住まいを考える会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0225-0190	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
① 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	<p>【共通ルール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HEMSとHEMSで自動制御可能な設備機器の設置により、「楽に」「省エネ」を実現すると共に、エネルギー消費量の見える化を可能とするモニターを設置し、ご家族皆様で「楽しく」「省エネ」生活が実現できるようにする</li> </ul> <p>【高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・断熱・省エネ性能と節電性能の強化を目的に以下様式を全て遵守することとする</li> </ul>	◎
② 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	<ul style="list-style-type: none"> <li>①全室Low-E複層ガラスの採用</li> <li>②HEMSの採用とHEMSに対応したモニターの設置</li> <li>③HEMSで自動制御可能なIoTセンシングモニター、エコキュートの採用</li> </ul>	◎
③ 地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治体の条例に準ずることを前提に以下ルールを全て遵守することを目指す、お施主様のご要望により、プランが優先される場合などはこの限りではない</li> <li>①地域の街並みを乱さない</li> <li>よう配慮し、勾配屋根の高さを合わせたり、外装材の色柄や材質も街並みに調和するものを選定する</li> <li>②年間日</li> </ul>	◎
④ ①～③の背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の被災地域である北関東・甲信越地域に建てる住まいとして、一次エネルギー消費量の削減による省エネな生活を実現することを地域型住宅のコンセプトとし、広く普及に努めたい</li> <li>・四季折々の温度差が大きく、また、朝晩の寒暖の差が激しい北関東・甲信越地域の住まいにおいて、如何に楽に楽しく、ストレスフリーに省エネを実現するかを地域型住宅の建設を通して知見を蓄積し、北関東・甲信越地域にふさわしい地域型住宅のあるべき姿を模索したい</li> </ul>	◎
⑤ その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金対象以外の物件についても平成28年改正省エネ基準における外皮平均熱貫流率を達成した上で、建築物省エネ法に基づく省エネ性能の表示制度(BELS)取得と設計一次エネルギー消費量の削減率を20%以上とする住宅の建設を積極的に推進する</li> <li>2017年度目標達成率:20% → 2018年度目標達成率:50%</li> <li>・東日本大震災、熊本地震の教訓をふまえ、耐震等級2以上(できるだけ等級3以上)を推奨する</li> <li>・上記耐震に加え、制震ダンパー等の採用による「耐震+制震」のダブルの地震対策を推奨する</li> </ul>	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①-1 用材の寸法規格化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となって標準仕様書を作成するが、本グループでは用材の寸法規格化までは行わず、グループ構成員の慣れ親しんだ方法を尊重する。	
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となって標準仕様書を作成するが、本グループでは建材の統一までは行わず、グループ構成員の慣れ親しんだ方法を尊重する。	
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が作成した標準仕様書をベースにグループ構成員毎に標準仕様を定めることで本事業への取り組みやすさを追求し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・ゼロエネルギー住宅の普及促進を図る	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となって作成する標準仕様書、または、グループ構成員毎に定める標準仕様書をグループ構成員で共有し、建材・資材調達の共同化を実現する	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が中心となって作成する標準仕様書、または、グループ構成員毎に定める標準仕様書をグループ構成員で共有し、調達事務の合理化を実現する	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域型住宅の生産の合理化や要望・意見を集約する場として、また、標準化に伴う地域型住宅への水平展開を図る場として、「楽省設計工務会」を地域毎に開催し、グループ構成員同士による意見交換や事例発表を行い、お互いの知見を学びあう	○
④ 生産の合理化等に向けた事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、会合の運営・グループ構成員との情報交流を積極的に推進する ・「楽省設計工務会」で学びあった知見を地域型住宅の改善や新仕様に落とし込み、グループ構成員へ水平展開して浸透を図る	○
b. ① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の設計・施工基準をベースとする	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となって施工自主検査ルールを定め、上棟後の自主検査を義務化する	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵担保保険加入に対する第三者機関の検査 ・事務局が中心となって坪数から基本本体価格が見積・積算できる仕組みを構築する	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: オプション部材に関しても、簡易的に見積・積算ができる ・「楽省設計工務会」を地域毎に開催し、グループ構成員同士による意見交換や事例発表を行い、お互いの知見を学びあう	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特にございません	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 楽省ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 群馬県・栃木県・長野県・新潟県・山梨県・茨城県・埼玉県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 北関東・甲信越の住まいを考える会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0225-0190	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・家履歴情報を施主が随時確認できる様にし、メンテナンスについての信頼感を向上させる。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅履歴情報の管理はクラウドを活用した第三者機関の住宅履歴登録サービスの活用を義務付け、施主がいつでもアクセスできるようにする。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・引渡し時に住宅履歴登録サービスについて説明を行い、施主が独自で確認できる様にする。	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・共通の維持管理計画書を作成し、引渡し後30年間(半年・2年・5年・10年・15年・20年・25年・30年)の定期点検を実施する	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・点検時、補修を要する箇所があれば、該当部材の施工マニュアルに準拠した施工により、補修を行う。	◎
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅履歴登録サービスに補修内容を登録し、施主自信が内容を確認できる様にする	◎
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・引渡し時にお施主様に対してメンテナンスについての説明を行う	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・イベント開催時に木工教室等のDIY体験会を開催する	◎
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が企画し、設備の入れ替え等のリフォーム相談会を開催し、OB施主にも案内をする。	◎
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が企画し、インスペクション等の研修会を実施。維持管理に対する構成員のレベルアップを図る。	◎
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・瑕疵保険法人等の第三者機関の点検サービスを紹介・活用を推奨する。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・グループ構成員が倒産・廃業した場合、グループ構成員が維持管理目的の事業を継承する。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅瑕疵担保保険法人の協力を仰ぎ、「楽省設計工務会」で過去の瑕疵事例を紹介し注意喚起する	◎
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特にございません

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・地域別に、長期優良住宅の設計・施工の勉強会を開催する。未経験工務店には、事務局が中心となり、支援を行う。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・長期優良住宅の設計基準に準拠した設計を行い、各資材については、施工マニュアルどおりの標準施工を行う	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・設計構成員により、サンプル抽出の上、検査を行う。	◎
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・「楽省設計工務会」にて受注の進捗報告を行い、需給計画を策定する	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が定期的に各種研修会を企画・開催し、グループ構成員の技術力向上を図る	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・「楽省設計工務会」にて各グループ構成員の成功事例を各業者間で共有する。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 40	◎
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 0	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・各地域毎の省エネ技術講習会の開催情報を事務局からグループ構成員に随時発信し、受講確認を進めていく	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特にございません

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 楽省ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 群馬県・栃木県・長野県・新潟県・山梨県・茨城県・埼玉県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 北関東・甲信越の住まいを考える会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0225-0190	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		
a	<p>① 地域材利用に関する共通ルール(必須)</p> <p>・地域材は国内・外の合法木材とする。 土台・柱に100%地域材を使用する</p> <p>複合梁を使用することも可能とする。</p> <p>・梁・桁は地域材を推奨とし、強度を確保するため鉄骨 ・主要構造部の過半は地域材</p>	◎
②	<p>地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p><input type="checkbox"/> 50%未満    <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上    <input type="checkbox"/> 80%以上</p>	
③	<p>標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <p>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</p> <p>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</p> <p>梁・桁等の横架材等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</p> <p>羽柄材    間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</p> <p>造作材    枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</p> <p>板材    壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</p>	
④	<p>地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組</p> <p><input type="checkbox"/> ない    <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が主要部材の出荷情報・市場動向などを収集し、グループ構成員に定期的に情報発信を行う</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組</p> <p><input type="checkbox"/> ない    <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が主要部材の市場価格などを収集し、グループ構成員に定期的に情報発信を行う</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・定期的に施工構成員の契約状況を把握し、プレカット構成員と情報共有を行い、スムーズな供給の実現を図る</p>	◎
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算)    900枚</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数:    1500坪</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数:    80枚</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行っていない    <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行っていない    <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行っていない    <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p>	○
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 行っていない    <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・年間日射量地域区分でA4・A5地域に該当する場合は庇や軒の出を深くし、夏場の日射遮蔽効果を高めることとする</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・地域の街並みを乱さないよう配慮し、勾配屋根の高さを合わせたり、外装材の色柄や材質も街並みに調和するものを選定する</p> <p>④ 和の住まいの要素を取入れた取組</p> <p><input type="checkbox"/> 行っていない    <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・1棟に付き1箇所の和室・畳コーナーの設置を推奨する。</p>	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特にございません
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		
東日本大震災の復興に資する取組	・グループ構成員が主体となって行うイベントにて、東北名産品等の即売会等を行うことを復興に資する取組として実施する	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・グループ構成員が主体となって募金活動を行い、熊本地震の復興を支援する	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 楽省ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 群馬県・栃木県・長野県・新潟県・山梨県・茨城県・埼玉県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 北関東・甲信越の住まいを考える会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0225-0190	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【高度省エネ型(認定低炭素住宅)】

サッシ+アルゴンガス入りLow-E複層ガラスと断熱性能を高めた玄関ドアの採用を推奨し、アクティブ機器に頼らない認定低炭素住宅を目指す

・断熱性能強化のため、樹脂

・一次エネ

ルギー消費量計算結果をお客様に分かりやすく訴求できるように工夫する

・グループ構成員の理解度を上

げるための研修・勉強会を随時開催し、お客様への省エネ住宅提案力の向上を図り、認定低炭素住宅の普及に努める。

【高度省エネ型(ゼロ・エネ

ギー住宅)】

スと断熱性能を高めた玄関ドアの採用を推奨し、アクティブ機器に頼らないゼロ・エネルギー住宅を目指す

・断熱性能強化のため、樹脂サッシ+アルゴンガス入りLow-E複層ガラ

・一次エネルギー消費量計算結果を基に光熱費

削減額シミュレーションを行い、お客様に省エネ性能の高さを分かりやすく訴求できるように工夫する

・グ

ループ構成員の理解度を上げるための研修・勉強会を随時開催し、お客様への省エネ住宅提案力の向上を図り、ゼロ・エネルギー住宅の普及に努める

・BELS評価を必須とし、施主との信頼関係を向上させる。